

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書
発行日 6 年 10 月 10 日 様式SR-EB-01-G
証明書
発行No. 10-115 標章
No. 1482109

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	YB-078	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	Fx35			機械管理者氏名	町田 宗才
製造 番号	0230713382			検査業者登録番号	第 1 7 号
性能	131 kg			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) マシヨ
検査 実施場所	コサ				
検査 年月日	7 年 10 月 7 日	検査者 氏名	山田 豊		

(装着機械) メーカー名		ヤンマー	型式	V1030-6	製造 番号	6N392	検査 年月日	7 年 10 月 10 日	
区分	No.	検 査 箇 所		検 査 内 容		検 査 方 法		検査結果 良 不良	補内 修容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上部		封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付		目視、レンチ等、石けん水、圧力計		✓	
	2	シリンダー		油漏れ、ピン穴の亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付		目視、レンチ等		✓	
	3	ブレーカ下部		亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、総脂		目視、レンチ等、スケール			✓ 2
	4	アキュムレーター (油圧式)		打撃の異常 (ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ		目視、操作、聴診		—	—
	5	チゼル保持ピン		亀裂、変形、摩耗		目視、スケール		✓	
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン		亀裂、変形、摩耗		目視、スケール		✓	
	7	チゼル		亀裂、変形、摩耗		目視		✓	
ブラケット等	8	ブラケット		亀裂、変形、摩耗		目視		✓	
	9	取付けピン、ブッシュ		亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付		目視、レンチ等		✓	
	10	緩衝材		亀裂、摩耗、劣化、取付		目視、レンチ等		✓	
(油圧式)	11	フィルターエレメント、ケース		*汚れ・目詰まり・損傷、油污れ、取付		目視		✓	
	12	配管 (ホース類、高压パイプ)		亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付		目視、レンチ等		✓	
	13	リリーフバルブ		作動、油漏れ、取付		目視、操作、レンチ等		✓	
	14	アキュムレーター		打撃の異常 (ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガス封入圧		目視、聴診、圧力計		✓	
(空圧式)	15	エアホース		損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否		目視、聴診		—	—
	16	操作弁ラインオイル		作動、油量・汚れ		目視、操作		—	—
表示	17	表示板		損傷、取付		目視、レンチ等		✓	
操作	18	操作レバー等		ストローク、かた		目視、操作		✓	
安全 車体	19	飛来物防護設備		亀裂、変形、腐食、取付		目視、探傷器、レンチ等		—	—
総合	20	総合テスト		作動、異常振動、異音、異常発熱		目視、操作、聴診、触診		✓	
	21								

事業者 要請 への 等	次回特定自主検査実施年月	8 年 10 月
	点検車前 クリス 注入して下さい	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	クリス	7.10.7	注入

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —
--------	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	--------------	---------------

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

6年10月10日

様式SR-EHC-01-F

3年間保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

10-115

標準
No.

1482109

メーカー名	ヤンマー		管理No.	DX-139		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社			
型式	V1030-6		機械管理者氏名	町田宗才						
製造 番号	6N392		検査業者登録番号	第 17 号						
性能	0.09m ³		稼働 時間	538 h		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川13458番地 マチダテクノ(株) 又吉 隆			
検査 実施場所	宮古		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	マチダテクノ(株) 又吉 隆						
検査 年月日	R6年10月10日		検査者 氏名	那覇カモ						

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容	
					良	不良		
エ ン ジ ン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドル・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓			
	本 体	a *始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動	目視、操作、聴診	✓			
		b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドル回転 (990 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2100 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 操作、回転計	✓			
		c *排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓			
		d *エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、(エレメントの汚れ)・損傷、油盤	目視、聴診		✓	C	
		e *締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	✓			
		f *弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ、目視	✓			
		g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	✓			
		h *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	—	
		i *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱着、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
2	*潤滑装置	油盤・油路、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓				
3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓				
4	*冷却装置	(水)の汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの損傷・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、フロン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、レンチ等		✓	L		
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視、聴診、テスター	✓				
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—		
走 行 装 置	8	超動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異熱発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、マス	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異熱発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器 スケール、マス	✓			
	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュの亀裂・摩耗、ピン長さ、緩み、ピン抜け、ゴムパッキンの欠け・劣化・摩耗	目視、レンチ等、操作 スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・劣化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異熱発熱、ケーシングの亀裂・損傷、取付、油盤、油路、油漏れ	目視、聴診、聴診、レンチ等	✓			
	制 動	15	走行ブレーキ	効き・片働き	目視、操作、巻尺	✓		
16		駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
作 業 装 置		18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンの緩み・損傷	目視、操作、レンチ等、マス、探傷器	✓		
	19	ツース	腐食、かた、摩耗	目視、聴診	✓			
	20	ブレード (排土板)	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	✓			
	21	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止めの損傷・損傷	目視、操作、マス	✓			
	油 圧 装 置	23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油盤・汚れ、エアドロ、フィルター目詰まり、取付	目視、レンチ等、右付ん水	✓		
24		フィルター	油漏れ、*汚れ・目詰まり・損傷	目視、聴診	✓			
25		配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・劣化・ひび割れ・なれ、油漏れ、取付	目視、聴診、レンチ等	✓			
26		油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異熱発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスター	✓			
27		油圧モーター	旋 回 用	油漏れ、異常振動・異音・異熱発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓		
			走 行 用	油漏れ、異常振動・異音・異熱発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓		
	冷 却 用		油漏れ、異常振動・異音・異熱発熱	目視、聴診、聴診、操作	✓			

3年間保存

DX-139

証明番号 10-115

検査No. 1482109

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打戻、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タリマー	✓	
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンヂ等	✓	
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
安全装置	33	オイルクーラー	油温、フィン目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、ホースの損傷、ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓	
	34					
	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	36					
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう油部摩耗、取付	目視、スケール、レンヂ等、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンヂ等	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ破損・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚染、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンヂ等	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老朽	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
車体関係等	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	✓	
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・傷み	目視、テストハンマー、レンヂ等、スケール	✓	
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンヂ等	✓	
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンヂ等	✓	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンヂ等	✓	
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・未投入	目視、操作、レンヂ等	✓	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓	
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、洗眼器	音聲、音質、汚れ、損傷、変形、取付	目視、操作、聴診、レンヂ等	✓	
	52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
	55					
排ガス装置	56	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンヂ等	✓	

事業要請等の欄

次回特定自主検査実施年月 R7年 10月

使用前に水、オイルを換して下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
104	エア-クリーナー汚水	R6 10/10	エア-クリーナー清掃
4	冷却水不足	R6 10/10	冷却水を補充

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は両指針のみの検査項目である。

記号

交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	給水	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—	